



2021年1月29日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 e n i s h  
住 所 東 京 都 港 区 六 本 木 六 丁 目 1 番 2 4 号  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 徳 孝 平  
(コード番号: 3667)  
問 い 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 高 木 和 成  
TEL.03 (6447) 4020

## 前期実績値と当期実績見込みとの差異に関するお知らせ

当社は、2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）につきまして、前期実績値と当期実績見込みに差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、当社の2020年12月期決算短信は2月12日に公表する予定です。

### 記

1. 前期実績値（2019年1月1日～2019年12月31日）と当期実績見込み（2020年1月1日～2020年12月31日）との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	3,959	△1,456	△1,462	△1,469	△142.97
当期実績見込み (B)	4,073	△596	△635	△1,044	△83.05
増減額 (B-A)	+113	+860	+827	+425	—
増減率 (%)	+2.9	—	—	—	—

2. 差異の理由

当事業年度は、新規タイトルとして2020年1月に「VGAME」及び「De:Lithe ～忘却の真王と盟約の天使～」を配信するほか、2020年10月にアニメ「五等分の花嫁」初のゲームアプリ「五等分の花嫁 五つ子ちゃんはパズルを五等分できない。」を配信しました。既存タイトルの一部についてはアクティブユーザーの減少による売上高の低下もありましたが、新規タイトルの投入効果もあり、売上高は前事業年度と比較して増加いたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、当事業年度において収益構造の最適化の観点でリストラクチャリングを推進し、不採算タイトルの効率化、本店移転による賃料の減少、人員の適正化等の取り組みによりコストが圧縮され、改善が図られました。リストラクチャリングに伴う特別損失の発生により、当期純利益は前事業年度と比較して改善額は少ないものの、収益構造の最適化につながりました。

なお、当期第4四半期会計期間（2020年10月1日～2020年12月31日）においては、売上高は1,247百万円、営業利益は127百万円、経常利益は127百万円、当期純利益は56百万円となり、本取り組みが結果としてあらわれております。

以上